

コーヒーが好きなすべての人に贈る
知られざる“豆から一杯まで”の物語

A FILM ABOUT COFFEE

ア・フィルム・アバウト・コーヒー

A FILM ABOUT COFFEE (FEATURING)

- | | | |
|------------------------------|--------------------------|----------------------------|
| 1. STUMPTOWN COFFEE ROASTERS | 9. RIVAL COFFEE ROASTERS | 9. LITTLE RAP COFFEE STAND |
| 2. HANDSOME COFFEE ROASTERS | 6. COAVA COFFEE ROASTERS | 10. FUGLEN TOKYO |
| 3. BEAR POND ESPRESSO | 7. DAIBO COFFEE | 11. COUNTER CULTURE COFFEE |
| 4. BLUE BOTTLE COFFEE | 8. OMOTESAND COFFEE | 12. & MORE |



ニューヨーク、サンフランシスコ、ポートランド、そして東京。
世界を席巻するコーヒーカルチャーの今を描いたドキュメンタリー



監督: ブランドン・ローバー | 出演: ダリン・ダニエル・スタンプタウン(コーヒー・ロースターズ)、マイケル・フィリップス(ハンサム・コーヒー・ロースターズ)、ジェームス・フリーマン(ブルボトルコーヒー)、ケイ・チャー・ジョロ(オクンター・コルチャー・ローバー)、アダム・チャップマン(コアヴァ・コーヒー・ロースターズ)、アイリーン・ハリス(リナルディ/リチャード・コーヒー・ロースターズ)、大橋真次(大塚珈琲店)、真中 康幸(ベアポンド・エスプレッソ)等 | 2014年/アメリカ/制作/18:19/DCP | 原典: シンカ/メトロフィルムズ | 配給: 宝島 | ショフィルムズ

www.afilmaboutcoffee.jp | Facebook: facebook.com/afilmaboutcoffee | Twitter: twitter.com/coffee_film_jp | Instagram: instagram.com/afilmaboutcoffee_jp | SYNCA

県大 SDGs シネマ



#06 - Apr. 2019

A FILM ABOUT COFFEE

日時: 4月23日 (火)

🕒 18:00 ▶ 20:00

映画の上映は18:30開始予定です。
18:00からコーヒーのふるまいを予定しています。

📞 お問い合わせ先

TEL: 0749-28-9851

FAX: 0749-28-0220

地域共生センター (谷口)

場所: 滋賀県立大学
交流センター ホワイエ

(内側の地図をご参照ください)

参加費: 無料 《一般の方もご参加いただけます》



2030年に向けて
世界が共通した
「持続可能な開発目標」です

■ 上映作品の紹介

『A FILM ABOUT COFFEE』

わたしたちの暮らしに欠かすことが出来なくなった“コーヒー”。何気ない日常のカップの奥底には、はるかなるコーヒー豆たちの冒険譚が隠されている。本作は、コーヒーがどのように私たちの手に届けられるのだろうか。その物語「Seed to Cup（種からカップまで）」を美しい映像で綴ったドキュメンタリー。

本作を作り上げたのは、自らもコーヒーゲークであるサンフランシスコ在住のCMクリエイター、ブランドン・ローパー監督。自主制作映画でありながらも話題を呼び、世界30カ国108都市のコーヒー愛好者の手で自主的な上映会が開催され、ついに本国アメリカでも配給が決まった。コーヒーへの深い愛情が育んだ本作は、知られざる Seed to Cup（種からカップまで）の物語であり、琥珀色の神秘の液体の奥深い世界へいざなう招待状だ。観た後は、コーヒーがより身近に、より愛しく思えるだろう。“

ニューヨーク、サンフランシスコ、ポートランド、シアトル、そして東京。コーヒーカルチャーを牽引する5つの都市で活躍する、今、最も重要なコーヒーのプロフェッショナルたちをカメラは追う。豆の選定、焙煎、ドリップ方法……様々なアプローチで、本質を追い求める姿はまるで求道者のようだ。

アメリカ西海岸ポートランドに拠点を置く「スタンプタウン・コーヒー・ロースターズ」の生豆バイヤーのダリン・ダニエルは、ルワンダの生産者たちと直接取引（ダイレクト・トレード）を行っている。現地に何度も足を運び、生産工程や精製の方法を生産者たちと確認し共有しながら、より良い豆を探し求め、年に何千回とカップングを重ねる日々だ。ここ数年で拡大を見せる「スペシャルティコーヒー」の市場。その担い手たちは、従来の“質より量”のコーヒー業界のカウンターとして、豆の生産地からカフェに至るまでのあらゆる場所に、新たな経済の仕組みを芽吹かせつつある。

「ブルーボトルコーヒー」創始者のジェームス・フリーマンは、自らのコーヒーの原体験とサイフォン・パーへの熱い思い、そして、日本の純喫茶への強い憧憬を語る。その中に登場するのは、2013年に惜しまれつつも閉店した、東京・表参道の「大坊珈琲店」。オーナーの大坊勝次がコーヒーを淹れる研ぎ澄まされた所作は美しい。今はなき名店が再びスクリーンに立ち現れるようだ。「究極のコーヒー」とは何か？ コーヒーに人生をかけるプロフェッショナル達の熱い仕事ぶりや哲学を追う。

原題：A Film About Coffee 製作年：2014年 製作国：アメリカ

制作：Avocados and Coconuts.

配給・宣伝：メジロフィルムズ 提供：シンカ/ヌマボックス/シャ・ラ・ラ・カンパニー

時間：66分

監督：ブランドンローパー

キャスト：ダリン・ダニエル（スタンプタウン・コーヒー・ロースターズ）、マイケル・フィリップス（ハンサム・コーヒー・ロースターズ）、ジェームス・フリーマン（ブルーボトルコーヒー）、ケイティ・カージュロ（カウンター・カルチャー・コーヒー）、アイリーン・ハッシ・リナルディ（リチュアル・コーヒー・ロースターズ）、大坊勝次（大坊珈琲店）、田中勝幸（ベアポンド・エスプレッソ）ほか

（ユナイテッドピープル 映画紹介資料より）

■ 県大 SDGs シネマ について

滋賀県立大学では持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けた活動を行っています。SDGsに取り組もうとするときに、何から手をつけるべきでしょうか？ 私たちは、まず現在の社会にある課題を知り、多様な視座からその課題を捉えることが大切だと考えました。そこで様々な社会課題に触れ、周りの人たちと感想や意見を共有する機会をつくるため、1-2カ月に一度、県大キャンパス内で映画の上映会を開催することにしました。上映後には参加者同士で映画の感想や意見交換をする時間も取りたいと思います。皆さんがこの上映会で社会課題に対して新たな問題意識を発見し、次の一歩を踏み出すきっかけになれば幸いです。

■ 上映場所のご案内

交流センター ホワイエ（下図★）

🚗 お車でお越しの方
北駐車場をご利用ください。

🚌 バスをご利用の方
(行き)
南彦根駅西口 17:16発 →
県立大学 17:31着
(帰り)
県立大学 20:07発 →
南彦根駅西口 20:20着

